様式第二号の八（第八条の四の五関係）

（第１面）

産業廃棄物処理計画書

２０２１年　６月　２８日

愛 知 県 知 事　殿

提出者
住　所　愛知県西春日井郡豊山町大字豊場松ノ木島１番地
三菱重工業株式会社
氏　名　防衛・宇宙セグメント　航空機・飛昇体事業部
副事業部長　　直 塚　洋 一
（法人にあっては、名称及び代表者の氏名）
電話番号　０５６８－２８－１１１２

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第９項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	三菱重工業株式会社 名古屋航空宇宙システム製作所 小牧南工場
事業場の所在地	愛知県西春日井郡豊山町大字豊場字松ノ木島１番地
計画期間	２０２１年 ４月 １日 ～ ２０２２年 ３月 ３１日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	３１：輸送用機械器具製造業
②事業の規模	製造品出荷額　１１，７１６，９００万円／年
③従業員数	３，３５９人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙－１　産業廃棄物発生工程フローシート

（日本工業規格　A列４番）

<table>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項</td></tr>
<tr><td colspan="4">（管理体制図）

別紙－２　産業廃棄物管理組織図</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の排出の抑制に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">①　現状</td><td colspan="3">【前年度（　２０２０年度　）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙３参照</td><td></td></tr>
<tr><td>排　　出　　量</td><td>別紙３参照</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
廃棄物排出量削減、最終埋立処分0.5%未満を目標としている。
排水処理場更新に伴う汚泥清掃により汚泥排出量が増加した。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">②　計画</td><td colspan="3">【目標】２０２１年度</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙３参照</td><td></td></tr>
<tr><td>排　　出　　量</td><td>別紙３参照</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
１　木屑は梱包・パレット等で再使用可能な材質又は通箱方式を推進する
２　廃プラスチック類は、緩衝材に再生可能な紙類の使用と通箱方式により発生量の削減を推進する。</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の分別に関する事項</td></tr>
<tr><td>①現状</td><td colspan="3">（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
再生資源化できる混合物は可能な限り分別回収を実施し保管している</td></tr>
<tr><td>②計画</td><td colspan="3">（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組）
特になし</td></tr>
</table>

（第３面）

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">① 現状</td><td colspan="3">【前年度（２０２０年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙３参照</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行った
産業廃棄物の量</td><td>別紙３参照</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
自ら産業廃棄物の再生利用は行っていない。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">② 計画</td><td colspan="3">【目標】２０２１年度</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙３参照</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら再生利用を行う
産業廃棄物の量</td><td>別紙３参照</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
自ら産業廃棄物の再生利用は行っていない。</td></tr>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="5">① 現状</td><td colspan="3">【前年度（２０２０年度）実績】</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙３参照</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行った
産業廃棄物の量</td><td>別紙３参照</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量した
産業廃棄物の量</td><td>別紙３参照</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
汚泥は中間処理施設を有し、自ら脱水及び乾燥を行うことで減量化図っている。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">② 計画</td><td colspan="3">【目標】２０２１年度</td></tr>
<tr><td>産業廃棄物の種類</td><td>別紙３参照</td><td></td></tr>
<tr><td>自ら熱回収を行う
産業廃棄物の量</td><td>別紙３参照</td><td>t</td></tr>
<tr><td>自ら中間処理により減量する
産業廃棄物の量</td><td>別紙３参照</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
1　汚泥の発生量抑制はきわめて難しいため、今後の処理技術動向を掴み対応する。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="4">自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="4">① 現状</td><td colspan="3">【前年度（２０２０年度）実績】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>別紙３参照</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行った
産業廃棄物の量</td><td>別紙３参照</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
自ら産業廃棄物の埋立処分又は海洋処分は行っていない。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">② 計画</td><td colspan="3">【目標】２０２１年度</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>別紙３参照</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">自ら埋立処分又は
海洋投入処分を行う
産業廃棄物の量</td><td>別紙３参照</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
自ら産業廃棄物の埋立処分又は海洋処分は行っていない。</td></tr>
<tr><td colspan="4">産業廃棄物の処理の委託に関する事項</td></tr>
<tr><td rowspan="8">① 現状</td><td colspan="3">【前年度（２０２０年度）実績】</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>別紙３参照</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">全処理委託量</td><td>別紙３参照</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への
処理委託量</td><td>別紙３参照</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への
処理委託量</td><td>別紙３参照</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への
処理委託量</td><td>別紙３参照</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の
熱回収を行う業者への
処理委託量</td><td>別紙３参照</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（これまでに実施した取組）
1　可能な限り再生利用業者への処理委託を行い、最終処分量の低減をはかってきた。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td rowspan="8"></td><td rowspan="8">② 計画</td><td colspan="3">【目標】２０２１年度</td></tr>
<tr><td colspan="2">産業廃棄物の種類</td><td>別紙３参照</td><td></td></tr>
<tr><td colspan="2">全 処 理 委 託 量</td><td>別紙３参照</td><td>t</td></tr>
<tr><td>優良認定処理業者への
処 理 委 託 量</td><td>別紙３参照</td><td>t</td></tr>
<tr><td>再生利用業者への
処 理 委 託 量</td><td>別紙３参照</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者への
処 理 委 託 量</td><td>別紙３参照</td><td>t</td></tr>
<tr><td>認定熱回収業者以外の
熱回収を行う業者への
処 理 委 託 量</td><td>別紙３参照</td><td>t</td></tr>
<tr><td colspan="3">（今後実施する予定の取組）
1　可能な限り優良認定取得業者へ委託し、未取得の既存委託業者へ優良認定を取得するように働き掛ける。
2　委託処理業者には適正な処理が行われていることを定期的に立入調査で確認する。</td></tr>
<tr><td colspan="2">※事務処理欄</td><td colspan="2"></td></tr>
</table>

備考

1　前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに１枚作成すること。

2　当該年度の６月30日までに提出すること。

3　「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。

(1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。

(2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。

(3)④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。

4　「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。

5　「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第６条の11第２号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の３の３第１項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。

6　それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が３以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。

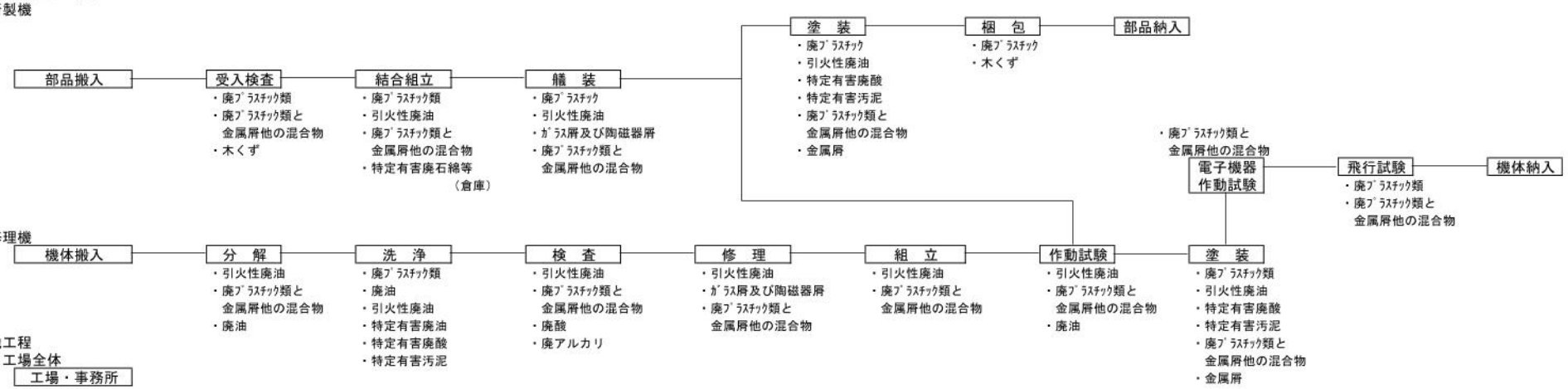
7　※欄は記入しないこと。

別紙―１

廃棄物発生工程フローシート

【廃棄物発生工程】

（１）新製機



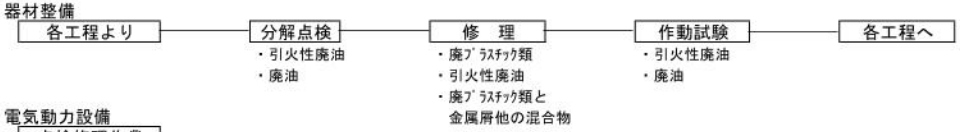
（２）修理機

（３）他工程

ａ．工場全体

工場・事務所
- 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類
- ｶﾞﾗｽ屑及び陶磁器屑、ｺﾝｸﾘｰﾄ
- 汚泥と金属屑の混合物（乾電池）
- 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類と金属屑他の混合物

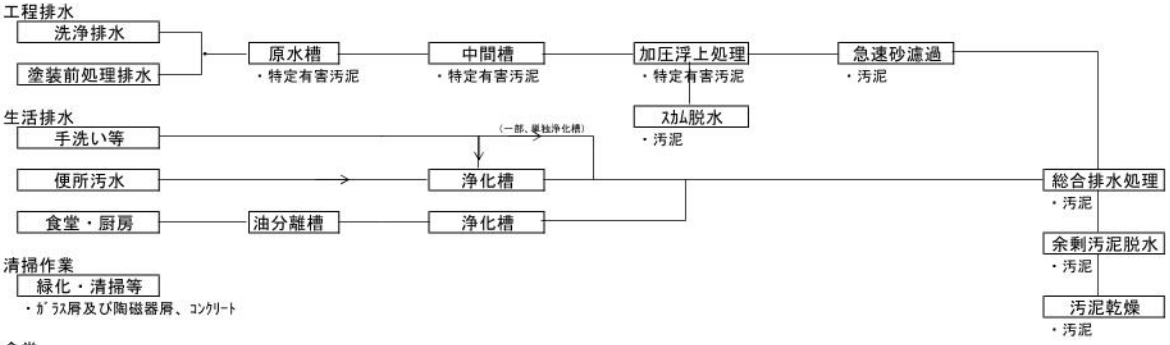
ｂ．器材整備



ｃ．電気動力設備

点検修理作業
- 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類
- 引火性廃油
- 特定有害汚泥
- 特定有害廃PCB
- 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ類と金属屑他の混合物
- ｶﾞﾗｽ屑及び陶磁器屑と金属屑の混合物（蛍光灯、水銀灯）
- 廃油

ｄ．工程排水



ｅ．生活排水

ｆ．清掃作業

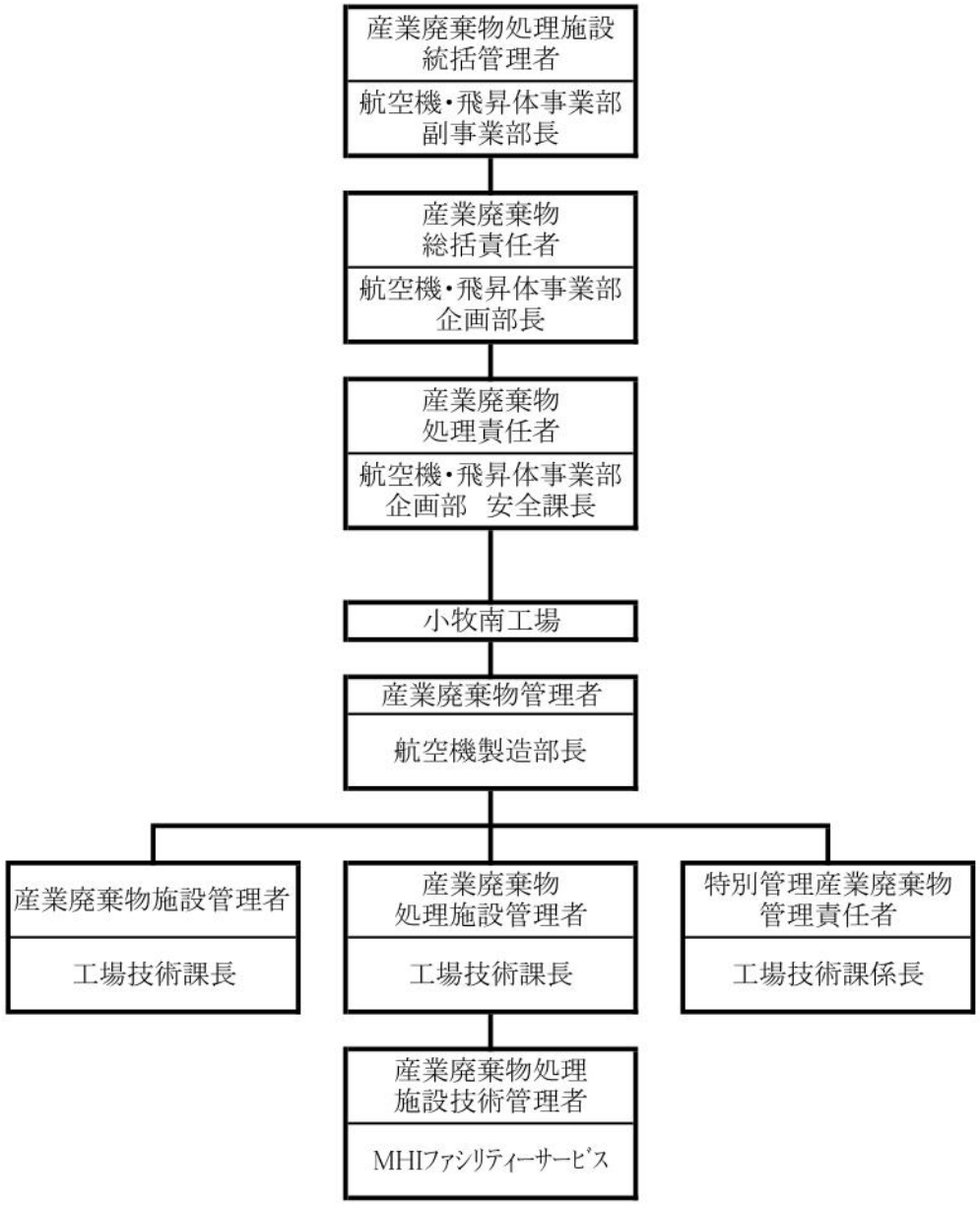
緑化・清掃等
- ｶﾞﾗｽ屑及び陶磁器屑、ｺﾝｸﾘｰﾄ

ｇ．食堂

食堂・厨房
- 廃ﾌﾟﾗｽﾁｯｸ

別紙－2

産 業 廃 棄 物 管 理 組 織 図



別紙－３

産業廃棄物処理計画書（産業廃棄物の実績及び計画の量）

単位：ｔ

産業廃棄物の種類			廃プラスチック類	廃プラスチック類と金属他の混合物	汚　泥	汚泥と金属屑の混合物	廃　油	ｶﾞﾗｽ屑・ｺﾝｸﾘｰﾄ屑及び陶磁器屑	ｶﾞﾗｽ及び陶磁器屑と金属屑の混合物	木くず	金属くず	廃酸	廃ｱﾙｶﾘ	合　計
					排水処理汚泥	乾電池			蛍光灯･水銀灯		廃空缶	定着廃液	現像液	合　計
排出抑制		前年度排出量（計画）	141.29	42.46	989.47	0.46	3.88	0.87	0.62	126.49	4.53	6.62	9.63	1,326.32
		前年度排出量（実績）	151.45	16.02	1,347.00	0.34	3.29	0.81	0.15	146.00	4.60	6.53	16.44	1,692.63
		本年度排出量（計画）	151.45	16.02	1,347.00	0.34	3.29	0.81	0.15	146.00	4.60	6.53	16.44	1,692.63
自ら再生利用を行った（行う）量		前年度実績												0.00
		計画（目標）												0.00
自ら行う中間処理	自ら熱回収を行った（行う）量	前年度実績												0.00
		計画（目標）												0.00
	自ら中間処理により減量した（する）量	前年度実績			1,291.40									1,291.40
		計画（目標）			1,291.40									1,291.40
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った（行う）量		前年度実績												0.00
		計画（目標）												0.00
処理の委託	全処理委託量	前年度実績	151.45	16.02	55.60	0.34	3.29	0.81	0.15	146.00	4.60	6.53	16.44	401.23
		計画（目標）	151.45	16.02	55.60	0.34	3.29	0.81	0.15	146.00	4.60	6.53	16.44	401.23
	優良認定処理業者への処理委託量	前年度実績	46.65	0.00	39.19	0.00	3.21	0.81	0.15	0.00	3.45	0.26	13.19	106.91
		計画（目標）	46.65	0.00	39.19	0.00	3.21	0.81	0.15	0.00	3.45	0.26	13.19	106.91
	再生利用業者への処理委託量	前年度実績	151.45	16.02	55.60	0.34	3.21	0.00	0.15	146.00	4.60	6.52	15.76	399.65
		計画（目標）	151.45	16.02	55.60	0.34	0.00	0.00	0.15	146.00	4.60	6.52	15.76	396.44
	認定熱回収業者への処理委託量	前年度実績	3.54	0.00	0.00	0.00	0.63	0.00	0.00	0.00	1.37	0.00	0.00	5.54
		計画（目標）	3.54	0.00	0.00	0.00	0.63	0.00	0.00	0.00	1.37	0.00	0.00	5.54
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	前年度実績	124.54	1.04	16.28	0.00	0.36	0.00	0.00	33.86	3.23	0.00	0.00	179.31
		計画（目標）	124.54	1.04	16.28	0.00	0.36	0.00	0.00	33.86	3.23	0.00	0.00	179.31

【記載方法】

・各産業廃棄物の種類ごとに該当の箇所の上段に前年度の実績（現状）を下段に本年度の目標（計画）の産業廃棄物の量を記載してください。

・「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入し、下段に記載のそれぞれの内訳を記載してください。

・「自ら再生利用を行った（行う）量」の欄は、自ら直接再生利用した量と自ら中間処理した後再生利用した量を記載してください。

・「自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った（行う）量」は、自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量と自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分をした量を記載してください。